【仕様書－様式第４号】

事業構想必要経費概算書

必要経費３年間合計　000,000,000円

（令和５年度00,000,000円、令和６年度00,000,000円、令和７年度00,000,000円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 令和○○年度（○○○○年度）委託事業対象経費 | 委託費の額 | 備　考 |
| １　人件費(1)　賃金・・※　事業統括員及び推進員に係る賃金を記載※　積算式を必ず記載すること○○円×○ヶ月×○人＝○円(2)　社会保険料・・※　事業統括員及び推進員に係る社会保険料を記載※　積算式を必ず記載すること○○円×○ヶ月×○人＝○円２　管理費（合計額は必ず記載すること） (1)　機器借料※　積算式を必ず記載すること（例）機器借料○○円×○ヶ月×○台＝○円（例）(2)　旅費※　積算式を必ず記載すること３　事業費※支援メニューごとに記載すること。(1)　・・・（支援メニューの名称）　　・　講師謝金（例）○○円×○回＝○円(2)　支援員の配置ア　人件費　（ｱ）賃金・・　　※　支援員に係る賃金を記載　　※　積算式を必ず記載すること　　　　○○円×○ヶ月×○人＝○円　(ｲ)　社会保険料・・　　※　支援員に係る社会保険料を記載　　※　積算式を必ず記載すること　　　　○○円×○ヶ月×○人＝○円 イ　活動経費　（ｱ）機器備品費（例　リース）　　　a　コピー機リース料　　　　○○円×○月×○台＝○円　　 b　パソコン・プリンターリース料 ○○円×○月×○台＝○円　（ｲ）消耗品費（例）　　　a　コピー用紙代　　　　○○円×○月分＝○円 （ｳ）活動旅費（例）　　　a　企業訪問旅費（求人開拓等）　　　　○○円×○企業×○回＝○円４　民間資金等の調達にかかる最大の成果報酬見合額５　消費税（ (「１」＋「２」＋「３」＋「４」) ×0.1） | １　人件費計○円(1)賃金計○円(2)社会保険料計○円２　管理費(1) 機器借料計○円(2) 旅費計○円３　事業費計 ○円(1)・・・　計○円(2)・・・　計○円ア 人件費計　　○円(ｱ) 賃金計○円（ｲ）社会保険料計○円 イ 活動経費計○円(ｱ) 機器備品費計○円  　　○円　　○円（ｲ）消耗品費計○円 ○円　(ｳ) 活動旅費計○円 　　　○円４　民間資金等の調達にかかる最大の成果報酬見合額（２年度目1,818,182円）（３年度目3,636,364円）５　消費税○円 | ※本事業は、既存の協議会機能を活用する形での実施を想定しているため、人件費を計上する場合も、必要最小限としてください。※仕様書8(3)アのとおり、単価が10万円を超える高額な経費がある場合には経費の根拠を提出していただく必要がありますが、提出いただいた根拠が当該事業構想必要経費概算書のどの経費に紐付くものか「備考欄」に明記して下さい。 |
|  合計額（「１」＋「２」＋「３」＋「４」＋「５」） |  ○円 | ※「４」以外の合計額が、初年度は1,750万円以内、２年度は1,550万円以内、３年度は1,350万円以内となる必要があります。 |

 ※　経費については、仕様書8(2)に定める額に留意して作成して下さい。

※　年度毎に記載して下さい。

※　自己負担する経費がある場合にはその経費が分かるように「備考欄」に明記して下さい。

 ※ 再委託に係る経費がある場合にはその経費が分かるように「備考欄」に明記して下さい。

※　事業の内容や経費の性質が分かるように詳細に記載して下さい。

※　既存協議会との再編・統合等にかかる経費および協議会の周知広報にかかる経費がある場合にはその経費が分かるように「備考欄」に明記してください。

※　それぞれの事項毎に経費の積算式は詳細に記載して下さい。